

夏 本

夏イチバン、きみはなにを読む

神奈川総合産業高校図書館

令和2年7月

集英社文庫「ナツイチ2020」の本コーナーもあります。



『夏と花火と私の死体』 乙一

小学生の弥生ちゃんは、しつとから友達の五月ちゃんを木の上から突き落としてしまった。死んだ五月ちゃんの死体処理に困った弥生ちゃんとその兄健くんは、ある計画を考える。



『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』 岩井俊二

夏の花火大会の日、典道はひそかに想いを寄せているクラスメイトのなずなから「かけおち」に誘われる。「かけおち」は失敗して二人は離れ離れになってしまう。……



『夏の階段』 梨屋アリエ

夏期講習の帰り道で出会った奇妙な階段と同級生の遠藤珠生。何かとちょっかいを出してくる遠藤がわずらわしい玉木だが。



『永遠の0』 百田尚樹

泣きました。姉妹が、零戦に乗り命を落とした祖父の生涯を調べ、明らかにする戦争の真実。



『トリガール！』 中村航

ゆきな先輩の圭に誘われて、人の力で空を飛ぶ、人力飛行機を作る部活に入ることになった。目指すは年に一度の「鳥人間コンテスト」に出場すること。パイロットになったゆきは暑い夏の空に飛んだ……

『図書館の神様』 瀬尾まい子

講師として赴任した高校で、担当教科が国語ということで文芸部の顧問になった。その文芸部には……。



夏休みフェア



『くちびるに歌を』 中田永一

女子だけの合唱部に男子が入ってきてとまどう女子部員。部員のばらばらだった気持ちが歌うことによって一つになる。



『檸檬のころ』 豊島ミホ

山と田んぼに囲まれた田舎の高校を舞台に「あの頃」のかっこ悪くて、情けなくて、でもかけがいのない瞬間を切ないまでつづった青春小説。



『夏の祈りは』 須賀しのぶ

今年も高校野球が始まる。長年甲子園をめざす県立北園高校野球部。今年も期待されていないハズレ世代がグラウンドに立つ。



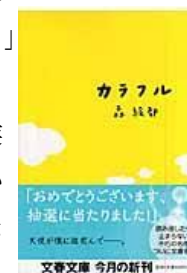
『地図にない駅』

夏はやっぱり鉄旅。今全国の利用者0駅や昔の駅舎が人気。この本は、全国の非正規の駅をまとめた本。



『カラフル』 森絵都

「おめでとう、抽選にあたりました！」という天使の声とともに死んだはずの僕の魂は、小林真という中学生の身体にホームステイ。



『旅猫リポート』 有川浩

野良猫ナナは、サトルに引き取られ幸せな日々を過ごしていたが、ある事情から離ればなれになることに。サトルとナナの里親探しの旅が始まる。



『潮騒』 三島由紀夫

歌島の娘初江は若くたくましい漁師新治と知り合い、互いに好きになったが、周りの大人たちの偏見や中傷に傷つき、別離の危機があったが、二人はそれを乗り越えて……

『蝉しぐれ』 藤沢周平

海坂藩の下級武士の少年文四郎は15歳の初夏に一家を襲った悲劇を乗り越え、あわい恋や友情などを経験しながら大きく成長する時代劇小説……。



『いなくなれ群青』 河野裕

僕はどうして、ここにいるのか？彼女はなぜここに来たのか？やがて明かされる真相は、僕らの青春に残酷な現実をつきつける青春ミステリー。人気の「階段島」シリーズ。

『向日葵の咲かない夏』 道尾秀介

夏休みを迎える終業式の日。先生に頼まれ、欠席した級友の家を訪れた。きい、きい。妙な音が聞こえる。S君は首を吊って死んでいた。そのS君の声が聞こえる。「僕は殺されたんだ」。僕は妹のミカと、彼の無念を晴らすため、事件を追いはじめた。夏の冒険の結末は。……



『レッドデータガール3 夏休みの過ごししかた』 荻原則子

秋の学園祭の準備で、夏休みに泉水子たち生徒会実行委員たちは、長野県戸隠で合宿をすることになる。そこで厄介な災難に会う。



『きみスキ』 梨屋アリエ

高校クラスメートの男女7人の視点で語られる日常、悩み、恋の物語。それぞれのつぶやきに秘めた思いを知ったり、意外な一面を見たり。



『夏空に、きみと見た夢』 飯田雪子

女子高校生悠里は、校門で待ち伏せていた他校の男子高校生から「君を好きだった広瀬君の葬式に来てくれ」と告げられる。しかたなく葬式に参列した悠里のまわりで……

『海に見える理髪店』 荻原浩

著名人が通いつめた伝説の理髪店に予約を入れた僕。鏡に映る海を見ながら。店主思い出話が始まった。親と子、夫と妻、愛おしい家族の姿を描いた6つの物語。



『ばけもの好む中将』 瀬川貴次

ときは平安時代。中将・宣能は家柄もよく容姿端麗だが、怪異を愛する変わり者。妖怪の嫌いな青年貴族・宗孝と共に都で起きる怪異の謎を追う。



『西の魔女が死んだ』 梨木香歩

中学に入学してももなく、学校になじめなくなった少女まいは、初夏のひと月あまりを、大好きなおばあちゃんこと西の魔女のもとで過ごした。そこでまいは魔女の手ほどきを受ける。

『ひめゆりの塔』 石野径一郎

太平洋戦争末期の沖縄戦。女子師範と第一高女の女学生ばかりで結成されたひめゆり部隊二百人が野戦病院を出発し、砲撃の中を洞窟に向かう……。



夏休みに本をたくさん読んでみませんか？夏がテーマの本や夏休みにぜひ読んでほしい本を集めてみました。ここの本は館内に展示してあります。

『キッドナッフ・ツアー』 角田光代

5年生の夏休みの初日、私は誘拐された。犯人は二ヶ月前から家にいなかった父親。だらしなくて、情けなくて、お金もない。そんな父親に連れ出されて、私の夏休みは一体どうなっちゃうの？



『時をかける少女』 筒井康隆

思春期の少女が体験した不思議な世界と、あまく切ない想い。わたしたちの胸をときめかせる永遠の物語もまた時を超え、未来へと引き継がれる。放課後の誰もいない理科実験室でガラスの割れる音がした。壊れた試験管の液体からただようあまい香り。



『宵山万華鏡』 森見登美彦

祇園宵山の京都で、誘い込まれた妖しい迷宮。夏までの期間限定サークル「祇園祭司令部」に集まった学生たち。変人ぞろいの彼らが用意した大舞台、いったい何をたくらんでいるのか



『夏休み。』 あさのあつこ他

中高生に人気の6人の作家がティーンエイジの少年少女を描いたオリジナル短編集。



『天気の子』 新海誠画

運命に翻弄される少年と少女が自らの生き方を「選択」する物語。東京にやってきた家出少年帆高が出会った。不思議な力を持つ少女・陽菜。二人の恋の物語。



『ぼくらの7日間戦争』 宗田理

明日から夏休みという日、東京にある中学校の1年2組男子全員が姿を消した。彼らは廃工場に立てこもり、そこを解放区として、大人たちへの反乱を起こした。そこに本物の誘拐事件がからまって大人たちは大混乱。



『夏の庭』 湯本香樹実

町外れに暮すひとりの老人を僕らは観察し始めた。老人の死ぬ瞬間をこの目で見るために。夏休みを迎え、僕らの好奇心は日ごと高まっていく……。



『夜のピクニック』
恩田陸

高校生最後のイベントは、夜を徹して80キロを歩き通すという歩行祭。貴子はこのイベントで異母きょうだいの融に話仕掛けてみる賭けを考えていた。



『ようするに、怪異ではない。
ある夏の日のがらんどん』皆藤黒助

夏休み、海釣りに出かけた皆人たちは奇妙な恋文が入った小瓶を拾った。あれこれ推理を巡らせ再び手紙を見ると、文字がすべてきえていた。妖怪の存在を主張するハル先輩に対し妖怪嫌いの皆人が導き出した意外な真実とは。



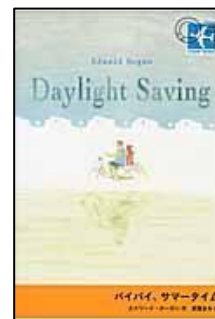
『手のひらの京』 綿矢りさ

京都に生まれ育った奥沢家の3姉妹が経験する恋と旅立ち。祇園祭のにぎわいなど古都を舞台に描かれる物語。京都生まれの作者が書きたかった小説です。



『バイバイ、サマータイム』
エドワード・ホーガン

両親が離婚したことを気に病んでいたダニエルが、休暇で出会った女の子レキシにひかれていくが……。



『すいかの匂い』江國香織

誰にも、いえないときどきしたから、11人の少女の、かけがえのない夏の記憶の物語。



『夏のバスプール』畑野智美

夏休み前の期末テスト3日目の朝、事件が突然起きた。学校に向かっている涼太は、真っ赤に熟したトマトが飛んできて、制服のワイシャツにあたる。涼太の不運はここから始まる。



『Another』 綾辻行人

学園ホラーの傑作。とある中学校に転校してきた榊原恒一。しかし何やらクラスの雰囲気がおかしい。そして呪われた3年3組を舞台に、クラスメイトたちが次々に不可解な死を遂げていく。

